

【開催報告】

プロジェクトスクール@3331 体験入学プログラム PART.1 「嶋田洋平ワークショップ」

エリアリノベーションのためのまちの解析 ー地域資源の発見ー



体験入学プログラムとして、講師の1人であり、リノベーションによる「地域の雇用創出と仕組みのデザイン」を通じ、全国で様々なプロジェクトをしかける建築家・嶋田洋平さんのワークショップを開催。前半でエリアリノベーションの考え方と分析手法を学び、後半では地図を見ながらチームに分かれてリサーチを実施。多角的な視点で「まちの見え方」が一気に変わる、刺激的な3時間を過ごしました。

【概要】

日時：2017年6月25日（日）11:30 - 14:30

11:30-12:45 「エリアリノベーションのためのまちの解析」 レクチャー

13:00-14:00 チームに分かれてリサーチ・発表準備

14:00-14:30 発表・講評

場所：アーツ千代田 3331 プロジェクトスクール @3331 スタジオ (210)

参加費：一般 800 円、学生 500 円（申込制）

参加者：8 名（一般 6 名・学生 2 名）



エリアリノベーションの考え方と空間資源の発見方法について嶋田さんからレクチャー。



エリアを選び、空間資源のリサーチ。こちらのチームは浜松を調べ、「駐車場」に着目。



チームごとに発表。着目したエリア・資源は様々で、多角的なアドバイスを頂きました。

Topics 「感覚」「印象」を冷静な分析によって「実態」として把握する

「リノベーションまちづくりの考え方は、今すでにあるものを、新しい使い方をすることで、課題を解決しながらエリアの価値を高め、持続可能な都市経営を図るというものです。」（嶋田）

まちの印象を仮説に、実際にデータや調査で分析をして、実態として把握し検証した後、具体的な打ち手を導き出す。前半は嶋田さんが手がけた小倉の事例を中心に、エリアリノベーションの考え方を学びました。

後半は3チームに分かれてグループワーク。様々な遊休化した空間資源の活用アイデアが飛び交いました。